

# 「火災保険を使って家の修理を」と勧誘された！ ～保険金請求は、加入者ご本人で！まずは保険会社へ相談を～

【事例】知らない業者が訪問してきて、「台風などの被害で家の被害がないか無料で調査をしている。台風被害で屋根や壁が壊れていたら保険が使える可能性がある。火災保険が使えるとなれば、うちが保険申請のサポートをしていて、手数料は保険金から一定割合でもらうが、保険金が出なければ負担はない」と業者から勧誘を受けました。保険金で家を直せるならおもしろいかなと思いますが、信用してもいいのでしょうか？



## 【アドバイス】

### ●「保険金の手続き」は手数料なしでご本人ができます！

勧誘されても、サポート会社と契約する前に保険会社へ相談を。勧誘を受けても断りましょう。

### ●手数料が高額！

保険金の35～40%手数料で、50%の場合も。

(例) 保険金が100万円出た場合(手数料40%)

40万円の手数料を業者に支払う事になり、本来修理費用として出た保険金で家の修理ができなくなります。

「台風で屋根が壊れたと言えばいい」などウソの申告をして保険金を受け取ろうと勧誘する場合があります。不正な請求はやめましょう。

### ●もし契約してしまった場合、どうしたらいいの？

訪問販売での契約は、契約書を受け取った日から8日間、クーリング・オフができます！



怪しいと思ったら、すぐ決めず相談を！



\*お気軽に消費生活相談窓口をご利用ください。

役場住民課 TEL: 82-1112 (月～金) 鳥取県 黒坂警察署 TEL: 74-0110

鳥取県消費生活センター TEL: 0859-34-2648 (平日・土日)

前回はワイヤーメッシュ柵の点検についてお話ししました。今回は、電気柵を設置する際の要注意ポイントについて紹介します。

**電線の高さは20cm・40cm**

電線は地面から20cmのところから1段目、地面から40cmに2段目が正確な高さです。設置してみると、電線が低いように感じるかもしれませんが、この20cm・40cmはイノシシが触れなくなる絶妙な高さなのです。

**地面の凹凸には要注意**

基本的に電気柵は3～5m間隔で支柱を立てます。しかし、設置場所に凹凸がある場合、大きな隙間ができてしまったり、草と電線が接触し漏電してしまうことがあります。

## 獣害対策 アップデート

### 第10回 電気柵設置ポイント

日野郡鳥獣被害対策協議会

川野 風花

【問合せ】72-1399

この場合、図のように凹凸の変わり目に支柱を移動・追加し、電線の高さが地面から20cm・40cmの状態を保つことが重要です。

最後にもう一つ、イノシシは本来昼行性の動物です。折角さつちりと設置した電気柵も、夜だけの通電になっていると、昼間に突破される可能性があります。設置後には24時間通電もお忘れなく…。

